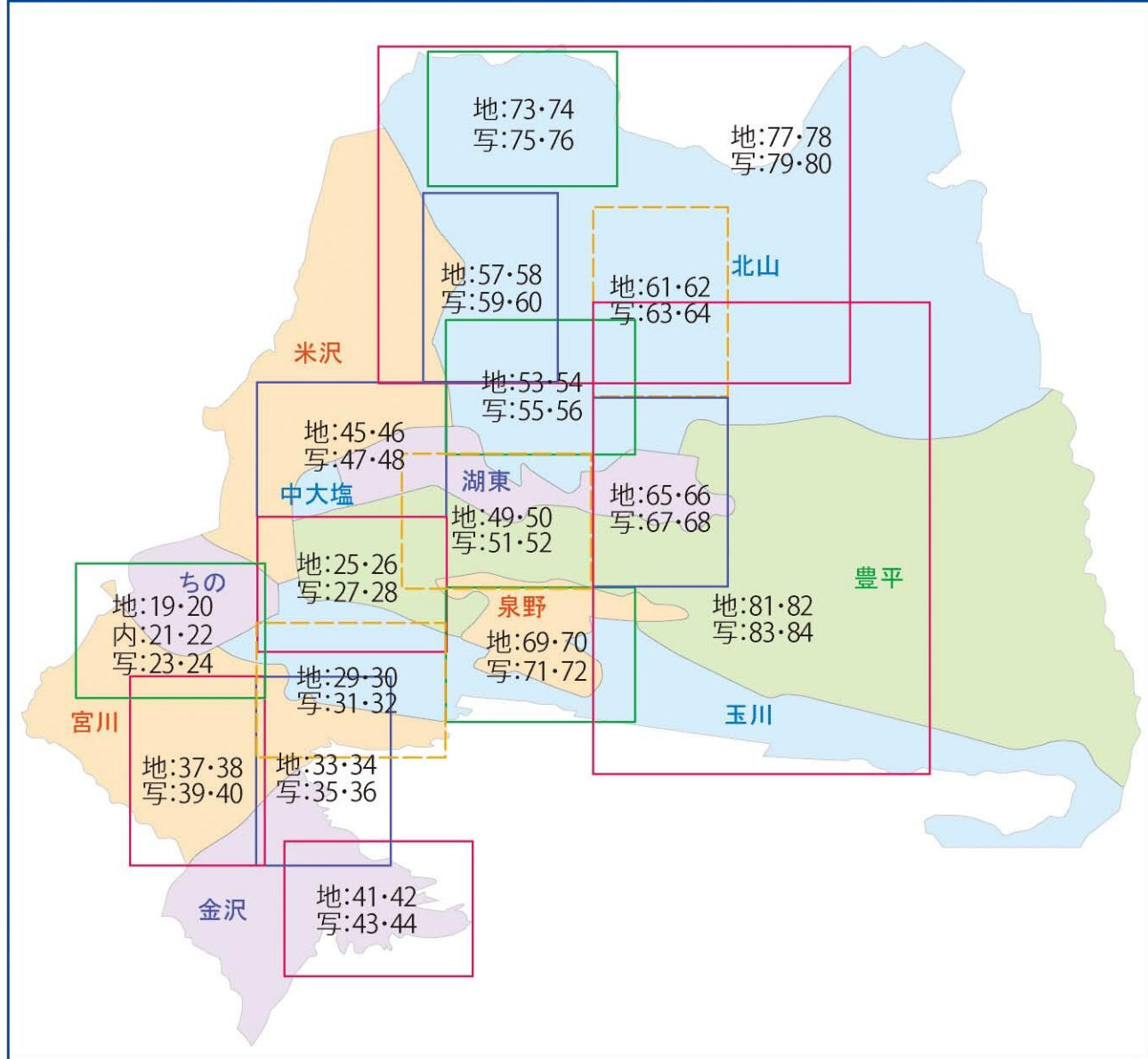


茅野市防災マップ

索引図



地:地形図を背景に、浸水想定区域図、土砂災害警戒区域等の危険箇所情報と、風水害時に関連する施設情報を掲載しています。

写:航空写真を背景に、避難場所等の防災上関連のある施設を掲載しています。

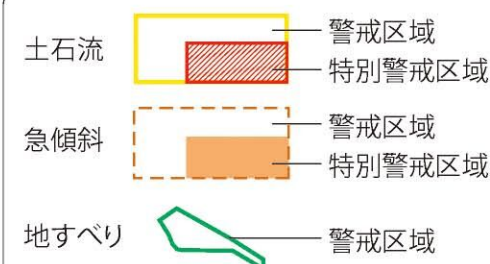
内:地形図を背景に、雨水取水(内水)浸水想定区域図等の危険箇所情報と、関連する施設を掲載しています。

土砂災害警戒区域・特別警戒区域について

基礎調査により溪流の侵食される土砂量や、がけの傾斜、地質などをもとに解析を行い、土砂災害により建物や住民に危害が生じるおそれのある区域を土砂災害警戒区域・特別警戒区域として指定しています。

(3ページ参照)

■土砂災害の凡例



洪水浸水想定区域(外水)について

■対象の河川

上川、宮川、柳川、滝ノ湯川、島崎川

■想定する降雨

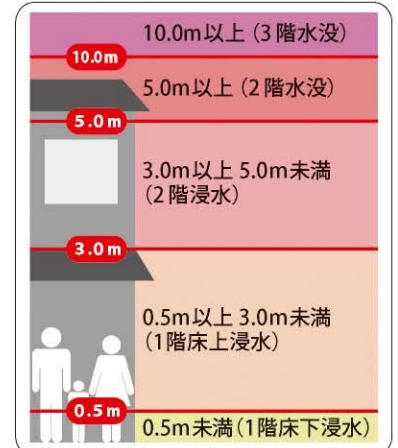
洪水ハザードマップに示す浸水域は、長野県が指定した各河川の洪水浸水想定区域図(想定最大規模)を基に作成しています。想定される最大規模の降雨によって各河川が氾濫した場合に、浸水が想定される区域とその浸水深の最大値を示しています。

(上川流域:48時間総雨量790mm、宮川流域:48時間総雨量840mm)

【令和元年9月13日公表】

(柳川流域:48時間で790mmの降雨、滝ノ湯川流域:48時間で790mmの降雨、島崎川流域:48時間で956mmの降雨)【令和5年11月30日公表】

■洪水の凡例



このマップに掲載されている情報は、想定される降雨時に浸水する可能性のある範囲を示しているものです。ただし、降雨の条件によっては、これ以外の範囲が浸水することもあります。

早期立退き避難

ハザードマップに示す、家屋倒壊等氾濫想定区域および想定される浸水深により家屋が水没するおそれのある区域は、**早期の立退き避難が必要です。**

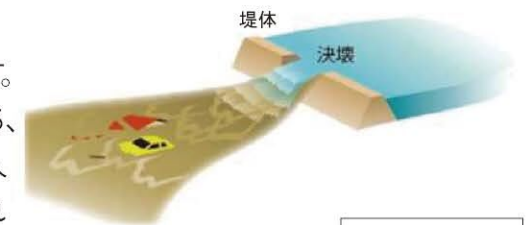
		求められる避難行動
家屋倒壊等 氾濫想定 区域	氾濫流	早期立退き避難 堤防決壊等に伴う氾濫流で木造家屋が倒壊するおそれがあるため。
	河岸侵食	早期立退き避難 河岸侵食で家屋が倒壊するおそれがあるため。
家屋が水没する おそれのある区域 浸水深3.0m以上		早期立退き避難 最上階が浸水するおそれがあるため。
その他の浸水想定区域 浸水深3.0m未満		床上・床下浸水が想定されることから、立退き避難が望ましい。自らの判断により屋内安全確保でもよい。
浸水想定区域外		浸水想定区域内の住民等が避難してくるため、避難の手助けを行う。自らの判断により屋内安全確保でもよい。

ため池の浸水想定区域について

ため池の多くは老朽化が進行し、近年、大規模な地震の発生などによりため池が決壊し、浸水被害が発生しています。

茅野市には農業用のため池が17箇所ありますが、そのうち、白樺湖、蓼科湖、鏡湖、入笠湖、須栗平ため池の5箇所は、人的被害を与えるおそれのある防災重点ため池として指定されています。

ため池の浸水想定区域は、「ため池ハザードマップ」をご確認ください。



<https://www.city.chino.lg.jp/soshiki/nourin/1550.html>

